



# 富士スバルライン周辺

## 散策日記

富士山五合目からの御来光

影富士

精進口登山道 五合目～三合目

道路公社 | 令和3年10月6日

## 富士山五合目からの御来光

富士山頂を目指す登山者のほとんどは 山頂からの御来光を観たい！って思うはず。

でも、頂上付近の登山道は 夜明け前から 数キロメートルの渋滞が発生！！

なので、追い抜きや休憩者が 路肩の石を落下させて・・・

下方の登山者を死傷させる なんてことも事実起きている。

しかし、御来光は富士山のどこからでも拝むことが出来るらしい。

そう、たとえ五合目であっても、

「天空のクジラ」と言われる 山中湖の向こうの山並みの 更に遙か先の雲海から、

まさに、生命の源とである陽の光が、じわりじわりと昇ってくる。

そんな光景を 少し寒く そして凜とした自然のなかで 観ることが出来た。



朝 5 : 0 0 五合目駐車場に到着

さっきまで、麓では決して観られない満面の星の輝きがそこにはあった。



幻想的な空の色

陽の出の時間にはまだまだ早い、確かにあそこから陽が昇ることはわかっている。



みんなソワソワし始めた。そろそろカメラの用意を。。。



5 : 4 5 ごろ

ゆっくりと姿を見せた陽の光は、あっという間にその姿を現した

「今日も良い一日でありますように。コロナが収束しますように・・・」 合掌



麓の様子も見えてきた。あれが河口湖、あそこが富士吉田市



そろそろ行こうか・・・



まだ だ〜れもない。。。。



紅葉と赤富士??



甲府盆地は雲海の下に 向こうの山は何?? アッ! 資料は車の中だ...



看板を頼りに 説明しよう～

# 影富士

「影富士」って何?? 観ればわかるさ!



見えたぞ【影富士】!! 初めて見た・・・感動!!

オ～～!!なるほど。。

四合目まで下る途中、樹木の切れ間から 七面山の方角

下には朝霧高原が見える



2004年12月28日 撮影

時間とともに、少しずつ影が動いている

麓の地形で 富士山の形が歪に見えるのも面白い

た・ま・に、振り返ると【ダイヤモンド富士】が観られるらしい

た・ま・に じゃないよな、超ラッキーな人だよな。。。

## 精進口登山道

県道 702 号 富士精進線 精進湖から富士山 5 合目を結ぶ 通称「精進口登山道」

昭和 39 年 4 月 1 日スバルラインが開業する前は、

船津口登山道から三号目ローターを経由し

五合目までバスが運行されていたらしい

マジか？

三号目ローターから五合目までは この精進口登山道を重複していたため、

石張舗装や朽ちた建屋や木橋などその痕跡を観ることが出来るらしい。

また、今はこの登山道を利用する人が少ないためか、

自然の植物や苔が繁茂している様子を観ることが出来るのだと



登るのは大変だから、五合目から下ることしよう。

三合目まで下ればスバルラインと交差するので

バスでまた戻ることが出来る



第一駐車場と第二駐車場入り口のちょうど間、ここから出発



モトクロスバイクは入れません



確かにここをバスが通っていたのであろう。。。石畳の舗装





自然も豊かだ・・ いろいろなものを見つけた！



【石楠花】 きれいなピンクの花が咲くらしい



【苔】もよく見るといろいろな種類があるようで



【スギゴケ】の「胞子のう」



【松ぼっくり】が落ちていた



麓で見るものより だいぶ小さいぞ



カナダの国旗の葉っぱ【カエデ】

→メープルシロップ??



灰色の【溶岩】



紫色の【溶岩】



突然現れた太い樹

これは【何の木？】 わからん。。。



【フジアザミ】 大きな花で下向きに咲く



あちこちで見られる いろいろな種類の【キノコ】



天然の【アニマル・パスウェイ？】

ヤマネの通り道かも？



【廃屋】となった 旧山小屋

新設は出来なくても、建替えは出来るとか？



【朽ちた木橋】 あれっ？ 通れないぞ！

大丈夫。。。。



前後に【迂回路の看板】があり



橋の上流で迂回出来る



【木製の車止め】と【通行禁止の標識】

この先は……



精進口登山道の三合目【旧バスロータリー】

スコアが敷かれ想像以上に広い



精進口登山道と【林道奥庭線】と【船津口登山道】が

交差するラウンドアバウト？

昔、ここで特殊な登山バスに乗換えた

その他にもいろいろな看板があった



【学術参考林】（山梨県）

カラマツの研究のため保護された区域



【特別母樹林】（農林省）

特に優良な形質を有する樹木、又はその集団を育種素材として提供するための種穂の供給源

精進口登山道の利用者が少ないためか

路面の状況も場所によりずいぶん違うようだ



平坦に整備されとても歩きやすい路面





横断水路が設置され路面の浸食を防止している



斜面が浸食され赤松が倒れそうな場所もある



縦断的に構造物が・・・水路かな？



半分の幅だけ石張りのコンクリート舗装がある



ふっかふっかで歩きやすい

ウッドチップを敷き詰めたのかな？



富士山らしいスコリアの路面



だいぶ浸食されて もはや沢状態



やっと、スバルライン 三合目付近に到着



アスファルトで舗装された道路や 白いガードレールを観ると  
自然に満ちあふれた癒やしの空間から 一気に現実に戻る



ここから、バスで五合目に戻ることが出来る  
運行本数が少ないので 予め確認しておこう！



少し下ると 樹海台駐車場がある

その向かいに【富士聖母像】の看板があったので行ってみた



熱心に掃除をしている人を発見



樹海台駐車場に到着

とても良い眺め 河口湖大橋がはっきり見えた

五合目駐車場を出発して 2 時間くらいで樹海大駐車場に到着した

疲れた。。。。

## まとめ

下りとはいえ、路面が荒れていたなので、その厚い靴を履いて正解だった

登山道をおいて 意外にも新しい発見ができて良かった。

(未だに、この登山道をバスが走っていたとは 信じがたいな。。)

まだまだ知らない 富士山の魅力があることが よ〜く解りました。

次は、石楠花の花が咲く 6 月頃に、奥庭を歩いて見たいと思います。

珍しい、這松（はいまつ）をたくさん観ることが出来るそうなので。

## おまけ



樹海大駐車場にいた【ヤスデ】

唯一発見した生き物です

噛みつきませんが、毒があるので触らないでね